

## 事業所における自己評価結果

公表日: 2025年3月3日

事業所名 きらめき園

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	10	6	・定員数とスペースの基準を守り活動しています。ゆとりある空間は理想ですが、多くの方に利用していただくために限られたスペースを有効に使用し、安全に留意して活動することが大切だと考えています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	17	6	0	・基本1対1の対応なので、保護者様にもご安心いただいています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	15	5	3	・写真カードやマカトサインで視覚の構造化に努めています。 ・週末は園児以外も利用する共有スペースのため水道の位置が高いですが、踏み台で対応できています。限られた環境で工夫して活動しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	14	8	1	・こどもたちの制作を廊下に飾り皆で楽しんでます。教室内は机と椅子のみを置き、活動に集中して取り組めるようにしています。 ・清掃と換気をしっかり行い清潔を心がけています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	12	6	5	・必要に応じてコミュニケーションルームを使用しています。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	16	7	0	・個人の業務目標を設定し、責任者との振り返りを行っています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	20	3	0	・評価表でいただきましたご意見は、よく検討して改善に努めてまいります。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	17	5	1	・定期的な職員ミーティングで意見や要望を集め検討し、改善に努めています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	12	9	2	・現在は行っていませんが、機会がありましたら検討します。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	23	0	0	・一年間の研修・訓練予定が決まっています。職員の資質の向上に日頃から努めています。	
11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	18	5	0	・プログラム内容をホームページで公表しています。 ・ご見学時とご利用初回にはお子様と保護者様にご参加をお願いしています。		

適切な支援の提供	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	19	3	1	・個人面談でお話を伺い、作成前には保護者様に聞き取りも行っています。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	18	5	0	・毎日ミーティングを行い、こどもたちの様子を話し合い記録しています。記録を元に常勤職員全員で検討し作成しています。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	18	4	1	・ご利用者個々の記録ファイルで、いつでも確認できるようにしています。支援前には必ず見るようにしています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	16	6	1	・日々の記録やミーティング記録を使用し確認しています。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	16	6	1	・ガイドラインで示されている発達支援を中心に、個別支援計画を作成しています。家族支援や地域支援については、日々の保護者様とのやり取りや幼稚園、保育園との連携を通して、支援内容を検討しています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	15	7	1	・常勤職員全員で話し合い、発達状況や年齢を考慮し検討して活動内容を立案しています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	17	5	1	・季節の制作や過替わりの運動遊びや課題遊びを通して、楽しく活動できるようにしています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	18	4	1	個々の発達状況に応じて、個別活動と集団活動それぞれの目標を設定し、個別支援計画を作成しています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	14	7	2	・支援前の記録ファイルの確認を徹底しています。その日の役割分担は予め一覧にして提示しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	21	2	0	・必ずミーティングを行い、支援を振り返り記録をしています。記録を個々の留意点にまとめ、毎月定例ミーティングで再確認し、情報共有に努めています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	21	2	0	・個々の記録ファイルに活動内容ごとの様子を詳細に記録しています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	17	5	1	・定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しを判断しています。
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	17	5	1	・会議には児童発達支援管理者やクラス担任が参画しています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	17	5	1	・必要に応じて連絡し、またお問い合わせにも応えています。

関係機関や保護者との連携	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	19	4	0	・プログラム活動を通して集団行動に自信を持ち、併用や幼稚園に移られる方もいます。 ・保育所等訪問支援で情報共有にも努めています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	18	4	1	・小学校の先生に見学に来ていただいたり、電話で対応させていただいたりして、情報共有を図っています。
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	10	10	3	・併用されている方もいるため、必要に応じて連絡をしています。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	13	8	2	・今年度は8月に法人内の言語聴覚士の研修を受けました。
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7	12	4	・市内に子ども部会が立ち上がりました。今後、活動が始まりましたら参加していきます。
	31	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7	7	9	・他園との交流はありませんが、地域のこどもたちと公園で会うと一緒に遊び楽しんでいます。
	32	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	17	5	1	・登降園時の申し送りや、必要に応じて面談を行い、共通理解に努めています。
保護者への説明等	33	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	13	8	2	・法人内の療育センター主催で、保護者サロンを設けています。 ・外部講師を招いた研修会に、ご希望された保護者様にご参加いただいています。
	34	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	17	5	1	・ご契約時に契約書と重要事項説明書の読み合わせを行い、丁寧な説明を心がけています。
	35	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	17	6	0	・日頃の記録とミーティングを行い、プログラム活動を通して行える支援を検討し作成しています。 ・保護者様のご意向は個人面談や登降園時を利用し、お伺いしています。
	36	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	20	3	0	・よりしっかり提示し、説明していくよう心がけていきます。
	37	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	20	2	1	・定期的に個人面談や保護者会を実施し、ご相談に応じています。登降園時にもお悩みをお伺いすることがあります。
	38	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	20	3	0	・年に3回の保護者会で保護者様同士の交流の機会を設けています。 ・ご兄弟は親子遠足や親子レクリエーションに、ご希望された方が参加されています。
	39	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	20	3	0	・ご相談には迅速な対応を心がけています。また相談がしやすいように、普段からの関わりも大事にしています。

非常時等の対応	40	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	19	4	0	・園だよりを毎月発行し、活動内容や子どもたちの様子、連絡事項を発信しています。	
	41	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	22	1	0	・引き続き個人情報の取扱いに注意し、保護に努めています。	
	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	22	1	0	・マカトンサインや写真カードを利用しています。子どもたちが安心して発信できるよう日々のコミュニケーションも大切にしています。	
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	9	7	・法人主催の一般の方も参加できる物品販売やコンサートを、今年度は春に行いました。	
	44	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	21	2	0	・各種マニュアルを作成しています。安全計画表を年度初めにお配りし、訓練予定をお知らせしています。	
	45	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	23	0	0	・職員主導の避難訓練を毎月、消防署員との総合避難訓練を年2回、洪水・地震訓練を年1回ずつ行い、管轄する消防署、市役所に届け出も行っていきます。	
	46	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	22	1	0	・契約時に基礎疾患・服薬についての確認表をご記入いただいています。情報は看護師と共有しています。	
	47	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	21	2	0	・契約時に必ずアレルギー確認表をご記入いただいています。現在ご心配な方は昼食をご持参なさっています。	
	48	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	17	6	0	・年度初めに安全計画表を作成し、設備点検・避難訓練・不審者対応・その他職員研修を実施しています。	
	49	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	16	7	0	・年度初めに一年間の安全計画表をお配りし、玄関にも掲示し周知に努めています。	
	50	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	21	2	0	・ヒヤリハットで概要・原因・対策を記し、職員間で共有し周知しています。	
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	19	4	0	・今年度は6月の事業所別ミーティングで虐待防止研修を実施し、7月にチェックリストを使用し各自振り返りを行いました。	
52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	20	3	0	・法人内で身体拘束適正化マニュアルが作成されています。 ・個別支援計画にも記載しています。		